

愛媛学 第3回

地域課題の把握と分析、 解決の方向性



今回の内容・方法

1. 前回のふりかえり、今回の到達目標
2. 地域課題の把握と分析、解決の方向性
 - 「地域の課題把握」
: ビデオ視聴、個人ワーク、ペアワーク、共有
 - 「地域の課題分析とその解決」
: ビデオ視聴、個人ワーク、ペアワーク、共有
3. 今回のまとめ、到達目標達成の確認、ノート3記入



前回のふりかえり

内容・方法

- 地域社会のあり方及び地域づくりの担い手づくり
 - － 「これからの地域社会のありかた」
「合意形成の手法と担い手づくり」
: ビデオ視聴、個人ワーク、ペアワーク、共有

到達目標

1. これからの地域社会のあり方について説明できる
 - － 新しい公共を作っていくための、ボトムアップでの住民自治が必要
2. 合意形成ための会議の手法について説明できる
 - － ブレインストーミング、KJ法、ファシリテーショングラフィック
3. 地域づくりの担い手づくりの方策について説明できる
 - － 共創的な会議を継続することで共感と共有が生まれ、地域課題解決の担い手づくりにつながる



ワークシートの記述から ノート1:このような地域 社会のあり方についてどう思うか？

- 良い社会を作るためにも「住民自治」の考え方は重要であると思った。住民たちが思うことがあっても、トップダウンであつたらなかなか良い方向に進まないと思う。だから思うことがあれば周りの人に相談したりして、支援者や何らかの形で関わり、自らが立ち上がるボトムアップ方式を取るべきだと考える。住民たちが声を出しやすい環境づくりをしていくことが大切だと思った。
- 今の社会では隣の家に引っ越しの際の挨拶等もしなくなっている。関わりが薄れていることを身にしみて感じる。自治会や町内会などがあるにはあるがうまく動けていないこともあるので、そこを若い人が手伝いたくなるようなイベントや人間関係を築いていくことが大切だと感じた。
- 定期的に地域のイベントや掃除を行ったり、そのための話し合いを持つことで関わりを絶ってしまうことはなくすべきだと思う。



ノート2: 共創的な会議の手法についてどう思うか？この手法を使うとしたどんな場面が考えられるか？

- サークルなどで会議をする機会が多くあるので、非常に役立つ情報を得られた。サークルではなかなかアイデアや解決策が出ず、困ったことが多かったので、この授業で学んだ心構えや手法を意識して進めたい。
- 「「べき」論だけを語らない、実践者としての意思を表明する」ということが実現できる計画を練るために必要だと感じた。
- カードを使った手法(KJ法)はとても役に立つと思う。口に出せない人でもアイデアを書くことができるし、カードをまとめたり、分けたりすることで構造化できる。活用していきたい。
- 会議は堅苦しくて、参加しても一人の権力のある人が発言したら、それで全ての人が決まるという傾向が強いが、BSなどの技法を使うことで参加しやすくなると思った。また、FGを使うことで途中参加になってしまう人も途中からでも理解できるので良い。サークルや委員会での話し合いなどでこれらの手法を効果的に使うとより活発な話し合いができ、それらの活動がより良くなっていくと思った。

ワークシートの記述から：感想等

- 地域に関わっていくことの重要さはよく耳にするけれど、具体的にどのように地域の一員として関わっていけばいいかがよくわかった。特に会議の進め方は、意味のない会議や話し合いにならないようにするための方法として参考にしていきたいと思う。
- 当事者意識をしっかりと持ち、自分の意見をはっきり表示し、他人の意見をしっかりと聞きたい。自分の意見を示さず、後で不満や愚痴を言うようなことをなくしたい。自分のために自分が動くようにしたい。
- 今までにはあまり自分が地域に関係していると考えたことはなかったが、一人暮らしを始め、全てを自分で行うと考えた時その意味がわかったように感じた。目の前にある問題を、誰かがやってくれるだろうとか他人事のように考えずに、自分から積極的に行動していく必要があると思った。
- 地域の理想のあり方がわかったが、実現するのはとても難しいと感じた。学校現場で導入できそうなことが多かったのも、学校現場から様々なことに挑戦していくべきだと思った。



今回の到達目標

1. 地域課題を把握するための方法について説明できる
2. 地域課題を分析するための方法について説明できる
3. 地域課題の解決に向けた具体的な方法について説明できる



地域の課題把握

講師：社会連携推進機構 前田眞先生

- ビデオ視聴
- 個人ワーク 5分
 - あなたは、ゴミを減量するための解決策にはどのような方法があると考えますか。またその方法を採用する際の課題にはどのようなものがあると思いますか。
- ペアワーク 10分
 - 共通の意見は青、自分独自の意見は赤で囲む
- 共有



地域の課題分析とその解決

講師：社会連携推進機構 前田眞先生

- ビデオ視聴
- 個人ワーク 5分
 - 教室に配付資料等の残部、ゴミなどが多く残されている。この問題を自分たちで解決していく企画についてまとめなさい
- ペアワーク 10分
 - 共通の意見は青、自分独自の意見は赤で囲む
- 共有



今回のまとめ

- 地域社会のあり方及び地域づくりの担い手づくり
 - 「地域の課題把握」
: ビデオ視聴、個人ワーク、ペアワーク、共有
 - 「地域の課題分析とその解決」
: ビデオ視聴、個人ワーク、ペアワーク、共有



到達目標達成の確認

1. 地域課題を把握するための方法について説明できる
 - 行政資料、住民アンケート調査、新聞記事やニュース、ワークショップ(話し合い、現地点検、聞き取り、専門研修)等で、潜在化している本質的原因を顕在化させて把握する
2. 地域課題を分析するための方法について説明できる
 - 体験的、記載的、分類的、論理的、理論的、実験的手法によって、「地域を科学」し分析する
3. 地域課題の解決に向けた具体的な方法について説明できる
 - メンバーの得意技を生かし、目標等を共通認識しつつ、活動しながら自分たちにあった方法をブラッシュアップ
 - 課題解決に向け、背景、主体と対象、内容、方法、時機と時期、予算を視点に入れた具体的な企画を作成し、実践していく

